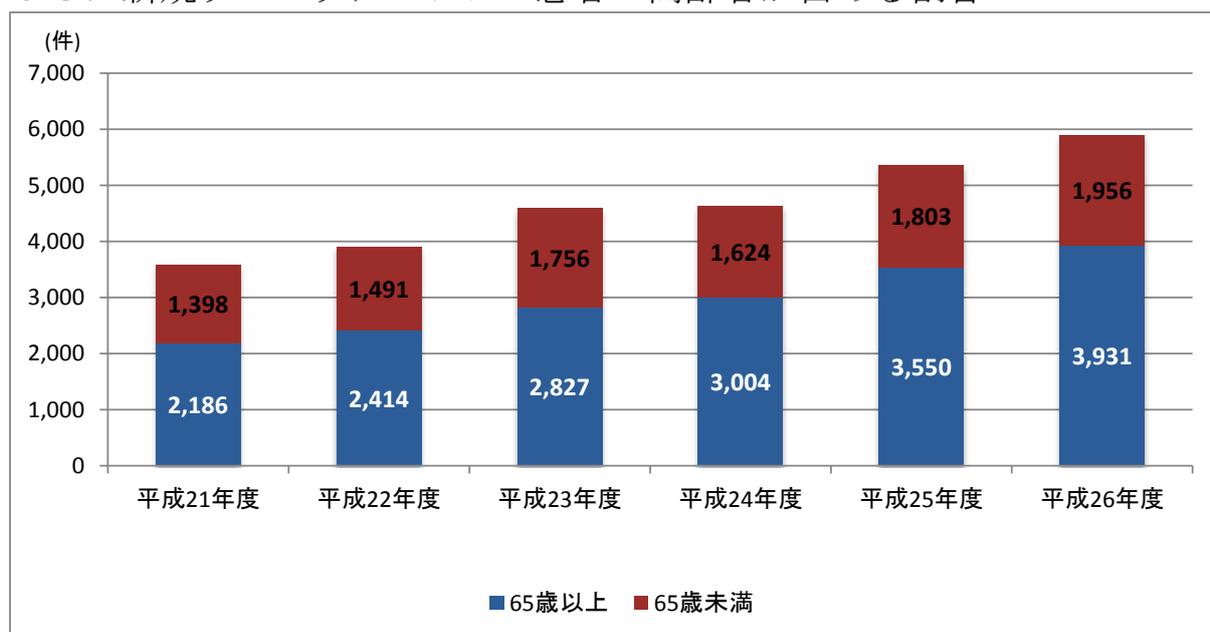


98. 新規リハビリテーション患者の高齢者が占める割合



新規にリハビリテーションが開始された患者の年齢を 65 歳（前期高齢者）で区分し、人数の推移をグラフにした。65 歳以上が占める割合は、26 年度では 67%まで増加しており、患者数増加に伴い高齢者数も増加していることが分かる。

リハビリに占める高齢者の割合は今後ますます増加していくと思われ、高齢で重複障害を有する患者の割合も増加していくことが推測される。これらの患者のリハビリを行う際には患者のリスク管理（急変対応）に迅速に対応出来るよう、スタッフ教育が重要と考え、スタッフ教育にも力を注ぐ必要があると考える。

データ提供 リハビリテーション部